京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

●京城中學校則(承前)

第十八條 入學の許可を得たる者は左の書式の保證書に戸籍謄本を添へ學校に差出すべし

保證書(用紙美濃罫紙)

本籍 府縣郡市町村番地族籍

現住所…… 誰何男(或は兄弟等) 氏名 生年月日

右者今般御校へ入學御許可相成度候に付ては其の監督保護の責に任じ御規則等堅く相守らせ申すべきは勿論猥りに退學轉學等致させ間敷且本人に係る一切事件は拙者共に於て引受け申すべく候此段保證候也

年 月 日

本籍 府縣郡市町村番地族籍職業

現住所 右父(或は後見人等) 保證人 氏名 生年月日

現住所…… 保證人 氏名 生年月日

京城居留民團立京城中學校長氏名殿

第十九條 保證人は丁年以上の者にして其の一人は現に京城居留民團區域内に居住する者たるべし但し學校長に於て保證人を不適當と認むるときは之を變更せしむることあるべし

第二十條 生徒入學の際は保證人の内より一名は必ず附添ひ來校すべし

第二十一條 保證人死亡又は轉住等に依り保證人を變更する必要あるときは二週間以内に保證人を定め更に保證書を差出すべし

第二十二條 轉學又は退學せんとする者は願書に其事由を詳記し保證人連署の上保證人一名登校して學校長に願出づべし

第五章 賞 罰

第二十三條 學力優等品行方正等にして他の生徒の模範となるべき者は之を表旌す

第二十四條 學校長は左の各項の一に該當する者には退學を命ずることあるべし

一、正當の理由なくして引續き一箇月以上缺席したる者

二、出缺席常ならざること甚しき者

三、引續き一箇年以上缺席したる者

四、學業劣等にして成業の見込なき者

五、性行不良にして改善の見込なき者

六、二箇月以上授業料を納めざる者

第二十五條 校規を犯し命令に背き其の他生徒たるの本分を守らざる者は其事情の輕重に從ひ學校長は之に懲戒を加ふ

一 懲戒を分ちて譴責、謹愼、停學及び退校の四種とす

第六章 授業料

第二十六條 授業料は一人一箇月に付き金三圓とす

第二十七條 授業料は毎月始業の日より五日以内に徴收し該期日後に入學したる者は其の當日之を徴收す

第二十八條 夏季休業又は學校の都合に依り全月休業するときは其の月の授業料を徴收せず

第二十九條 授業料は生徒疾病其の他の事情に依り全月缺席又は其の月半途にして退學するも之を返還せず

第三十條 滯納又は期日に於て授業料を納附せざる者は滯納中昇校を禁ずることあるべし

第七章 成績査定

第三十一條 試驗を分ちて學期試驗及び學年試驗の二種とす

第三十二條 各學年の課程に終了又は全學年の卒業を認むるには平素の學業及び試驗の成績を考査して之を定む

第三十三條 最終學年の課程を終了したる者には左の書式に依り卒業證書を與ふ

卒 業 證 書

族籍 氏名 生年月日

本校規定の第一部(或は第二部)の學科を卒業せり依て之を證す

年 月 日

京城居留民團立京城中學校長氏名印

校印

第八章 補 助

第三十四條 本則施行に關する細則學校は長之を定む(未完)

●瑞光餘影(五)

魚遊痴史

▲二十八日午後四時韓皇新義州驛に御着、此日寒氣凛烈朔風吹き荒びて黃塵萬丈、恐れ多くも陛下は其中を御厭ひの色なく龍顏に笑を含ませ給ひて鳳輦靜々と行在所に進ませられたるぞ畏し

恐れ大宮ふすまの風も
[illegible]ながら

▲停車場より行在所に到るの途次本町通りの十字路に大なる氷門建設しあり是は鴨綠江より採取したる二尺四方角の氷塊を四個宛積み重ねたるもの、之に日光映射して頗る美觀を極め斷じて聞いた龍宮の水晶門も斯くやと思はれたり

御代も曇らぬ凍氷の鏡

▲二十九日午前九時韓[illegible]義州行在所なる理事廳を御發御幸義州に向はせらる余は新義州に駐まる事となりて少しく閑を得たれば此際に安東縣を觀んとて同宿せる警官十餘名と共に旅舍を立出で鴨綠江畔に到れば左しも浩渺たる江は一面の氷河と化して坦々砥の如き上を橇の往來人馬の交通頗る頻繁なりし

[illegible]迎へる門ばしら
名にし鴨綠氷が張つて
橇で往き來を支那國境



佐倉宗吾(三十)

眞龍齋貞水講演

○「舞ら舞、側で大分も聞へねゑでがすから、向う川岸に居るのを呼ぶなア、なか〜辛勞でがす」彦兵衛聞へない振して知らぬ顔してゐる 役「アこりや、手招きをして呼べ ○「此方へ來いよう」と手招きをする、彦兵衛とぼけて 彦「何事だよー ○「來いよー 彦「何事だよーッ ○「此方へ來いつては來いよー 彦「何事だ、い ○「御役人樣が待つてるだ、來いよー」今御客を揚げて、此方へ引返さうとして掉を上げると、ポチャーンと掉を川へ墜落とす、掉なんて川へ墜落とした處はないが、態と墜落として、取らうとして慌はて〻川の中へチャボーンと落ちる 役「船頭の身分に、川の中へ落ちるとは馬鹿な奴ぢや ○「ヤーイ、早く來うー」ボコ〜〜ッと泳ぎ上つて、また潤く躁動をして掉を川へたつ放す、又把らうさして川の中へボカーン △「彦兵衛今日は何うかしてゐるだ、乾度醉拂つてゐるだ、何日もそんな事はねゑでがす……オーイ、早く來うーョー、來うてばョー、大勢で頼りに呼んでゐる、彦兵衛態と聞へない振をして、さん〜手間を取らして、万兵衛親子が二十町も離れた頃、此方へ着いた 彦「何事かハア聞違でも出來しましたかね 役「彦兵衛 彦「ハイ、好い御天氣でございます 役「分らぬ奴だ、れ天氣を聞くのぢやない、只今乘つて參つたのは誰ぢや 彦「ハア此婆さん六年前に死にました 役「ア、仕樣のない奴だ」此方は兵衛、爺よ御母爲をひつ脊負て潮來へ來て、万少しハア御蹈き申してね ○「なんだね 万「五郎藏親分の家は何處でがす ○「イヤ五郎藏親分は、直ぐ向うだ、何者だハアれ前さんは 万「私はハア佐倉領の者でございます ○「そんなら此方へ、來さつせね、れ前、そりや御母かね 萬「ハ、私の御母で五郎藏さんの姉でございます ○「イヤ、それぢや何かね、五郎藏さんの話に巳ア姉さん、佐倉領にゐるつて云つてたが此た婆さんかね大層ハア年齢が差違う 万「そりや然うかも知れませぬ、御母の間にまんだ、大勢兄弟が居たでがすが、其人が亡く成て、一人の弟が此潮來に居るつてことをよく御母が云つてましたが、私は其の甥で、叔父さんに面ふのは、初めてゞございます ○「サア來さつしやい、其樣な事情なら私が案内する」と五郎藏の家へ伴れて來て親分 五「何事だ ○「れ前さんの御姉樣が御光來だ 五「ナニ、そいつア有難てゑ……イヤ斯りや姉御、よく來てくれたのう 母「五郎藏や、久濶だつたのう 五「マア何事だか知らねゑが、顏の色、蒼白にして……アー斯りやなにかね、甥か萬兵衛かね 母「ア然うだ、斯んなに大きう成つた 五「然うかね「マア此方へ來な 万「叔父さんでございますか、初めて御目に掛ります、大變でございます 五「何だ、何事か大變だ 萬「大變な事を行りました 五「如何した、爾うセエ〜氣を揉まねでも宜い、私の處へ來たからは安心しな 萬「私はね、御役人ぶつ殺して阿母を伴て逃て來たんでがす 五「エツ……何だ役人を殺したア 萬「エ、私の御母が、天秤棒間違へて出してくれたを、知らずに昇ぎ出して、途中で御役人に見付けられました、御聞きでもござりませうが、佐倉領ぢや此節ア、運上の取立が嚴しく、天秤一本に百の運上とられて、それも一年限りで燒棄てると云ふ事でございます、それを私が急いで古い天秤棒と間違へて來ましたから、幾ら訛を云つても聽かねゑで、引立て往かうとするから、餘り酷いと思ふと、殺い氣がムラ〜ツとして、目明を一人ぶち殺し、御役人を一人なぐり殺し、漸く氣が付いて、是まで逃げて來ましたが、必ず御役人が追掛けて來るに違ひでございませぬ、私は如何なつても仕方がございませぬが、御母だけは助けてやつて下さい。」



京城特報

拓殖の意義

廣義に解すべし 殊に金融部に於て

拓殖とは啻に土地を開拓して農産物を作り或は殖林をなし樹木の繁茂を圖るのみの謂にあらず、近世に於ける拓殖の意義は頗る廣くして**市街**の創設、**鐵道**の布設、**水利**工事、**道路港灣**の修築、**鑛山**の採掘、**水產經營**等總て之に屬し農業は唯其重なる一部のみ、之を概括して簡言すれば曠昧不耗の國を啓きて**文明國**を創造するの謂なり、然るに東拓會社は拓殖の意義を稍々**狹義**に解せるが如き觀あり、其定款には種々なる項目を擧げ居るも之れ唯だ一の招牌に過ぎざるかを疑はしむ、聞く所に依れば東拓會社の金融部に於ては農業を主として其他の事には資金の供給をなさゞる方針なりと云ふ、果して之が事實ならば誤れるも亦甚だしと云ふべし、若し夫れ此誤れる方針を以て事業を開始せらるゝならば國家が會社に期待するの成績は到底擧る能はざらん、余輩は未前に於て之を改めて眞に東拓會社の本務を盡されんことを希望するものなり、

熟ら〳〵世界各國に於ける拓殖會社を見るに移住民に資金を供給し移住民の經營に便宜を與ふることに重きを置けるが、其中に金融部を有せる會社は移住民に資金を供給するのみならず、移住民により出來たる**市街村落**の經營にも**低利**に**資金**を供給しつゝあり、我東拓會社は各國の拓殖會社とは其事業に於て大に趣きを異にする所あり、何となれば韓國に於ては亞弗利加若しくは南亞米利加の如き廣漠際涯なき未墾地なし、現在東拓會社の開拓すべきものは僅々一萬町歩の驛屯土あるのみならずや、此僅少なる土地に幾何の移民をか收容せらるべきや、如斯は我國家が東拓會社に期待する所にあらず、要は今後多くの土地を攫取するの方法を講じて多くの移民を收容するの基礎を造るを急務となす、然れども之迚に行はれざる事情もあらん、然らば當面に於ては僅々一万町歩に甘じて之に解雇たるべき乎、更に眸を揚げて見よ現在移住せる**十五万人**の先驅健闘者あり、差詰此十五萬人を**相手**にして間接直接に資金を供給して彼等に各自の拓殖を充分に發達せしむるも亦會社本然の責務にあらずや、東拓會社が農業に資金を供給することは勿論なるも、之と同時に**市街**各般の**經營**にも供給すべし、苟も殖民上利益あるものは總て拓殖事業の一部と見做して**資金を供給**し之が改良發展を圖るは會社當然の目的たらざる可らず、徒に拓殖の意義を極めて狹く解釋して唯々農業及殖林等のみに汲々たるが如きは帝國政府が補助を與へて創設したる所以に非ず、少數の移民を入れて土地を開拓するが如き經營は既に遠く過去の時代に屬す今は何れの國に於ても拓殖なる意義は最も**廣義**に解せらる故に其爲す所や頗る**雄大**なり、東拓會社たるもの宜しく之を廣義に解して其施設を誤らず眞に國民の期待に背かざる成蹟を擧げられんことを切望するものなり、

米税率引上

今回我衆議院に輸入穀物税率引上の名の下に二回まで輸入米税率引上案の提出せられたるは奇怪千萬なり、幸に前回の分は提出者により撤回せられたりと雖も第二回の分は已に日程に上りたりと云へば不日院議に附せらるゝ事ならんが百姓議員と横濱神戶の外米輸入商等が結托しての仕事なれば或は通過することなしとも限らずと云ふ、思ふに百斤一圓三十錢は現率の倍額にして取も直さず韓米に對する禁止税なり、我統監府や商業會議所や當業者やは日韓貿易の爲に今の時に於て有らゆる手段に訴へ千田不法案通過の防止に勉めざるべからず

雜報

●諸規程の發布

手形用紙製造並に賣下に關する規程中改正の件及び憲兵補助員服制の件は昨日の官報を以て發布されたり

●東拓の國籍問題

東洋拓殖會社は日本の法人たると同時に又韓國の法人なれば其の國籍が孰れに有るかとのことは一問題なるが之れが決定如何に依りては課税の標準、日韓兩政府意見の衝突せし場合等に當りて困難なる事情の起ることあり依て東洋拓殖會社は既に法理上より詳細なる調査を爲し居る由なるも監督官廳の意見を確めざる中は發表せざる筈なりと云ふ

●駐韓軍の行賞

韓國守備の第十三、第十四兩師團將卒に對する行賞は本年度內に悉皆執行の筈なるが三十七八年戰役に於て下士以上にありては既に特典の敍勳あり殊に何れも旭日章を敍賜せられたるより今回は一時賜金を重なるものとし次で瑞寶章敍賜のことに決定し金鵄勳章を敍賜せらるゝは三万人中僅々十名以內なりと云ふ

●漁場圖の制定

來る四月一日より施行さるべき漁業法に就ては之れが願書を提出するに當つて其の申請者は漁業圖を添付すべき筈なれば水產局に於ては第一號より第三十號に至る圖面を制定して志願者に其の例を示すことゝし本月十三四日頃の官報にて公布せらるゝ筈なりと

●統監と宋の辭職

宋が辭意を洩せしは久しき以前よりの事なりしも內閣の折合惡きにあらず唯一進會との關係上已むを得ざる事情あるに因ると云ふまでなれば內相として宋の手腕を要する事多々なるを以て留任の勸告をなし強ひて引留め居りしも內相としての要務も一段落を告げ一進會との事情は更に纏綿して到底引留むる事能はざる事となりしを以て予も辭任に同意したる次第なり宋氏は勇氣あり態度亦公平にして韓國內閣に有用の人材なるに遂に辭任せざるを得ざるに至りしは予の遺憾とする所なりと伊藤統監は或る人に語りたりと

●穀物税反對依賴

仁川商業會議所よりは輸入穀稅增率案に對し東京商業會議所會頭中野武營氏に宛て極力反對運動に盡力せられたしとの依賴電文を發し置きたるが一昨日同會議所に中野武營氏より左の電文着したりと

輸入米增税反對の議同感に就き充分盡力すべし

●歷代殿陵の春享

昨年勅令五十號を以て宮內府所管より內部に移屬したる各地に在る歷代殿陵の祭祀は地方官此れを行ふ事となれるを以て內部は本年の春享(春期祭)をなすため右所在地の地方官に宮內府より出したる祝香(祝詞燒香)を送付したりと

●韓皇ご扈從聯隊

韓皇には曩きに南西御巡幸の御鹵簿及沿道警衛に從事したる第十四憲兵隊附下士以下及び南西部巡幸に從ひたる步兵第十四聯隊附下士以下鎭海灣防備隊下士以下に酒肴料として御下賜金あり宮內府より統監府を經て夫々各隊に配送せられたりと

●東拓總裁ご獻品

東洋拓殖會社總裁宇佐川一正氏は曾禰副統監を經て左の品々を三月一日付にて獻納せられたり

韓皇陛下 白大幅鹽瀨織 一本 白大幅紋鹽瀨織 一本

皇后陛下 白タフタ 一本 色タフタ 一本

太皇帝陛下 白大幅鹽瀨 一本 白大幅紋鹽瀨織 一本

慶善宮殿下 白タフタ 一本 色タフタ 一本

●清國側設定委員

清國政府が釜山、元山に居留地を設定するに就ては之れが交涉委員として日本側にては鍋島外務部長以下の任命せられたることは既報の如くなるが清國側に於ては委員として總領事馬廷亮氏副委員として同書記官干希環及陳秉焜の二氏任命せられたる旨去る廿八日北京より電報ありたるに付き不日委任狀も到着すべしと云ふ

●郡守資格の審查

內部地方官資格審查會は近日開會し郡守候補者數名に對する資格審查をなす筈なりと

●清國勳章と官吏

清國政府は今般左の諸氏に對して同國勳章贈與の筈にて昨日小包郵便物として到着したる由なるが今其の人名を擧ぐれば通信管理局長池田十三郎、同本田通譯、三浦、信夫、木浦在勤の三理事官、仁川の大浦通譯及巨文島郵便局長小山元正の九氏なりと

●水產組合の擴張

朝鮮海水產組合は從來日本政府より年額二萬圓宛の補助を受け居りたるを四十二年度より二万五千圓に增額され且つ韓國政府よりも年額一萬圓の補助をなす事となりしを以て今回各地に支部及び出張所を增設し從來も韓人漁業者の便宜を圖りつゝありしも漁業法の實施と共に一層密接の關係あるに至りたるを以て組合事業の擴張して兩國漁業者の便宜を圖る事とせりと云ふ

●滿鐵と北清鐵道

滿鐵の大連上海連絡に對する北清鐵道の上海營業聯絡は大に好結果を收め綿糸、綿布其他の雜貨は滿鐵に依るよりも北清に依る方便利且つ經濟なるより著しく人氣を集めたるも本年は氣候溫暖に過ぎ氷上運搬危險なりし爲め河北驛營口間の聯絡道の如くならざりし由なるが本年結氷期には益々改良を加へて盛に滿鐵に對抗せん意氣込なりと

●增率税反對建議書

仁川商業會議所書記長萩谷籌夫氏は輸入穀税增率案反對運動實行委員として過日建議書草案中なりしが昨日脫稿し京城商業會議所中村會頭にまで送付したり

●道路改修工事現況

韓國の道路改修工事中光武十年より起工したるものは大邱、延日に至る日里二十四里木浦より光州に至る二十二里群山より全州に至る十一里三十丁鎭南浦より平壤に至る十三里十八丁總距離七十四里十二丁にして全線を通じ昨年中竣工したるは十五里內外に過ぎず而して尚本年中に竣工すべき見込里程は二十八里十丁なるが全部竣工する迄には其の上一ヶ年を要すると云ふ

●漁村經營の計畫

今回山口縣水產組合にては慶尙南道鎭南郡統營東忠洞舊千天樓趾海岸山地千五百五十三坪二合平地六百廿三坪二合計二千百七十五坪四合の地へ同縣の漁村經營する計畫にて該地貸下げ方水產組合に願出で京都府與謝郡水產組合にても同地へ同郡の漁村を經營する計畫にて同じく水產組合に願出でたりと

●露國の鐵道政策

露國交通省にては委員會を設けて西伯利亞鐵道の振興策を講じ該方面に乘客を誘致する爲西國鐵道會社並にクック社をして切符を發賣せしむる事西伯利亞の風景を描ける繪端書を發行する事巴里烏港間の直行切符を賣出す事等を議決し尚貨物を吸集する方法として哈爾賓、莫斯科間を往復する貨車の發着時間を一定して商人一般の便利を圖り又西歐諸國の絹布製產地に發送する生絲の如きは急行列車にて輸送することゝ爲せりと

●漁業申請手數料

漁業經營の爲め其筋へ提出する書類に就ては先日公布されたる規定に依りて手數料の納付を要することゝなるが其筋にて是より生ずる收入の豫定は一箇年二三萬なりと云ふ

●面長賞與を受く

慶尙北道尙州郡中北面長金戊奏及び同郡水上面長金圭興は何れも該面に於ける隆熙一二年度及び本年度の地税を迅に完納したるは擧龍職務に力を盡すの致す所他の模範となすに足るを以て其の賞として各金十圓宛を支給せられたり

●一進會支部長召集

一進會本部にては今回の宋秉畯辭任及び時局問題に關し各地方の支部長を召集して說明をなし此の際會員は愼重なる態度を執るべき事を勸告する筈なりと云ふ

●特許出願の件數

本年一月より二月に至る二箇月間の特許出願件數は左の如し

(區分)	特許	意匠	商標	著作權	合計
日本	四〇	二	九一	一	一三四
韓國	……	……	一	……	一
米國	……	……	四〇	……	四〇
計	四〇	二	一三二	一	一七五

●警察官の交迭

警視廳警部 上村豐助
命龍山警察署長
銅峴分署長 阪本警部
命南部警察署詰
南部警察署詰 谷川警部
命龍山警察署詰
警視廳第一課詰 鷲田警部
命銅峴分署長

●一昨日の參內者

昌德宮は侍從院卿尹德榮以下男二十八、女五、德壽宮は侍從長金春植以下男二十四、女二十二なりと

●苗木到着と配布

農商工部山林局が無代にて苗木の配布を發表したるに就ては之れを仰がんと欲して請求し來りしもの全道非常の多數にして中には三百萬本を請求したるものさへありて山林局は按分の比例を以て分配すべしや否やは目下未定の由なるが苗木は本月中に到着の筈にて四月初旬より配布のことゝなるべく之れが購買方法は指名入札に決定したる由にて配布すべき苗木は四十五萬本なりと

●外國貿易旬報(二月下旬)

區別	本年分	前年同期
輸出品價	二二六、九四八	二九四、七三七
輸入品價	五五〇、〇三〇	一、六七四、七九六
合計	七七六、九七八	一、九六九、五三三
輸入超過	……	……

▲輸出重要品表

品名	本年分	前年同期
米	二九、〇三八	一七九、一一一
大豆及小豆	四三、四五一	四七、七三三
鮮魚乾魚及鹽魚	四、四四六	六、〇五九

▲輸入重要品表

品名	本年分	前年同期
人參	一、三六二	一四、一九二
生牛	……	……
食鹽	九、八一二	[illegible]
清酒	九、五六六	[illegible]
砂糖及精糖	二、四七九	[illegible]
打綿	四六、〇九三	[illegible]
生金巾	一七、八一七	[illegible]
シーチング	六、三三一	[illegible]
日本木綿	八、二二三	[illegible]
烟草	五、〇八四	[illegible]
石油	七、八六六	[illegible]
マッチ	一八、四九七	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
綿糸	[illegible]	[illegible]

●昌德宮電燈

昌德宮電燈架設工事は昨年十二月三十日工事終了し同日試運轉を行ひ爾來點火しつゝあるが其成績頗る良好なりと云ふ

●仁川豫算委員會

仁川民團四十二年度豫算委員會は一昨日午後一時より同民役所樓上に於て開かれたり

●各國居留地開會

仁川各國居留地は豫報の如く昨日午前十時三十分より各國警察署內にて開かれたるが詳細は次號に報す可し

●開教總監の交迭

西本願寺韓國開教總監大谷尊寶師は昨年來歸朝中の處今回教勢上の都合により更迭する事となり本願寺執行長大谷尊由氏其の後任として來韓する事に決定せり因みに同師は本願寺法主光瑞伯の令弟也

●南清航路定期船

仁川大阪間の航路商船定期船中筑後川丸は一月一日來日本內港航行船に充てられたる以來大智丸及び大信丸と其の補充船とせられ居たるが本月より南清航路船たりし厦門丸を定期船に充つることに決したりと

●信夫理事官の巡視

仁川理事官信夫淳平氏は管內視察のため往復八日間の豫定にて本日忠淸南道巡視の途に着く筈なり

●仁商書記の視察

仁川商業會議所にては仁川の出穀地なる忠淸南道地方の穀物集散狀況を視察せしむべく山本書記をして別項信夫理事官に附隨せしめ本日地方を巡視せしむる筈なりと因に其の旅程は往復八日の豫定なりと

●敍任辭令

內部事務官兼內部秘書官 立花犀介
陞敍奏任官二等
警視廳警部 上村豐助
任警視廳警視敍奏任官三等
給二級俸 警視 永田幸太郎
給四級俸 同 向田幸藏
同 同 岡田宜壽
給六級俸 同 宮舘貞一
給二級俸 道書記官 鹽川一太郎
給四級俸 同 竹內卷太郎
同 同 大木安之介

●郡守の任免

章禮院典祀 金經夏
任載寧郡守
清安郡守 權丙弼
任懷仁郡守
清州郡守 尹泰興
依願免本官

公人私人

▲三宅評定官 豫て東京廣島の兩控訴院へ出張を命ぜられ明日午前八時五十分南大門發にて出發する由

▲庵原技師 目下日本に出張中なる同氏は本月中旬歸任の筈

▲本田博士(水原模範農場長) 一昨二日入京巴城館に投宿

▲圓城寺喜太郎氏(十八銀行木浦支店長) 二日入城山本旅館

▲森脇虎壽氏(千葉縣水產試驗場長) 二日入城浦尾旅館

▲石橋砲兵中佐西田少佐宮石大尉の三氏は二日歸任の途に就く

▲佐藤政次郎(木浦勸業模範場技師) 二日下仁

近事片々

▲一波動いて萬波漣む宋君免官以來漢城の政界多少色めき來る今後の形勢如何にや

▲李首相高法相共に辭意ありとの說もあるが豈夫自ら引退するが如き勇氣なからん

▲或る一派は頻に金允植を首相に据へんとするも到底物にはなるまじ如例立消へ乎

▲一進會員等空元氣を出して宋君の免官を歎ぶ宋君に野に下り會の衰勢挽回さる乎

▲一進會昔日の榮華は最早夢と斷らめ早く解散して職業に就くが肝要速に悟れかし

▲韓人に朋黨結社をなさしむるは害あつて一利だになし總てを解散するを上策とす

▲伊藤公宋氏の基督教に對する放言に就き米國大使より質問を受けて大に驚けりと

▲直に新聞記者の誤聞として回答をなす

▲米國大使の質問は俄然宋氏免官の因をなせしに非ざる乎公は眞に外に柔順である

▲ハリス博士韓國の基督教徒の行動に就て德富君にソールプレスを添へて申込れり

▲博士の言ふ處眞に御尤も千萬基督の弟子として信徒は斯くあらねばならぬ事に候

▲韓國の基督教徒は皆統監政治に反對の行動を取らずと好意を有すと果て然らば幸也

▲視察使運中近來頗に長官權を振り廻はして傲誇の振舞ひありとの說多し眞なりや

▲道書記官中にはヨボ觀察使の云ふか儘に唯々諾々長官と崇め奉るとの說有深慨也

▲之が果して事實ならば中央に於ける次官制度と同じく到底地方行政刷新は難い哉

▲地方政務の刷新は最も急務なるに斯る狀態にては決して其實蹟は擧らず大要てや

▲進步黨の內輪騷は犬養除名の大亂痴氣となり亦之を取消し紛々擾々極まる處なし

▲院內總理大石鬘縫退き犬養一人となれりとの事我利々々亡者連何處迄騷ぎ召さる

▲露國は漸に豫備召集を始めたりと之れ巴爾幹の形勢險惡なる爲に備るものならん

▲然れども露國が巴爾幹に對して戰意あるに非ず平和を保つ爲めの戰備なるべき也

▲米國大統領の年俸五万弗を十萬弗に直上げの議上院に出で結局七萬五千弗となる

▲一國の元首としては實に僅少の收入なり而も之にて能く體面を保つて維持する也

▲値上げ頭初の大統領はタフト氏也否タフト氏の就任將さに本日に迫る武者振り如何

電報

▲各派代表者會

▲織物業者決議 本日織物

●大邱郵便貯金

●日韓共同酒場設立

●咸興丸南浦航行

●天氣豫報(自三日午後六時至四日午後六時)

二日 最高溫度(華氏)四七、 最低溫度 三〇、六

本日午前六時韓國氣象概況

▲各派代表者會 …議長室に各派代表者會合し且つ杜蔵相も出席し宮殿に御渡韓の件川英博覧會につき懇談し一同異議なく散會せり

▲議會休會 …の件なるが右の目的を貫徹する迄海外博覧會に出品せざるべしと決議し五百名一團となり各大臣を訪問せり(以上三日發)

七百七十九口此金高三萬六千六百四十三圓十九錢二厘拂渡し口數千八百八十九其金高二万七千六百十三圓二十錢五厘なり

●私立女學校開校 在草梁米國宣教師シ…て草梁に韓人向きの一大…設立の計畫を爲し昨今頗る進捗の模様なりと云ふ…廳より統監府を經て學部の認可を得近々開校式を擧ぐる由なるが教師は本邦女子高等師範出身の教師を傭聘すべしといふ

…川に入港し明日鎭南浦に向ふ筈なりと

一最低温度 …三〇、六
本日午前六時韓國氣象概況 高氣壓黄海を占有し沿海州方面北の風吹き快晴なり

●酒井政平の破綻(十)

……▲悲むべき居留地の問題▲中村再造氏の被告事件眞相……

▲第二回報告 酒井政平に對する各債權者等は財團整理委員の發したる第一回報告書に接したる時已に多少の物議を起し委員の整理方針が果して各債權者に對し公平なるべきや否やを疑ひたるも強て事を好むが如く委員と衝突するの良策ならざるを感じ十分異議を有するの人々等も第二回報告の出ずる迄は可成沈默を守りしなり

▲愈衝突 前々號に亘りて掲載したるは第二回の報告書にして此報告書を一讀したるものは整理委員の遣口が只に多數の債權者に滿足を與へざるのみならず同時に不實の念を起さしむる者なることを諒解するなるべし玆に於て整理委員と各債權者との**共同的精神**は全く**破**●●中村再造氏と各債權者とは四萬三千五百圓問題にて**衝突**するに至れり

▲**四萬三千**○五百圓問題は去る二十七日の本紙に掲載せる第二回報告書第二項の酒井の現住家屋土地處分附中村再造氏債權處置の件に關してなり

事の起りは各債權者の主張は**中村再造**氏が第一回の報告に於て酒井の住宅及び土地を四萬三千五百圓に買取り其中より同氏の債權**三萬圓を奇麗に相殺**せんとするさへ**市原熊谷**兩氏の作りたる整理案の**精神に違背**せるに第二回報告に於ては其三万圓の外尚は**三千五百圓を利子と登記料**などに差引かんとするは甚**不條理**なる遣口にてつまり中村氏が身自ら委員なるを利用して他の債權者の利益を害し整理案の**精神を無視**してまでも**自分勝手**の處置を行はんと企つると云ふにあり

▲各債權者は中村再造氏が酒井の住宅土地を四萬三千五百圓に買取り自己が酒井に對して有する三萬圓の債權を引去り殘り**一万三千五百圓**を債權者**財團**に出すとの條件にて第一回の報告に付異議を挾まざりしなり而るに今となりて中村氏は只に三萬圓を酒井より無事に取るのみにては滿足せず(他の債權者は財團の事都合良く行きても二ケ年後ならでは何の結果も見る能はざる)に延滯**利子**やら悉皆ら土他家屋讓渡**登記料**やらを、**財團へ提供**すべき**金額**より差引かんとしたるなれば各債權者の**激昂**するも強ち無理なりとは云ふべからず

▲債權者會 第二回の報告書を見ては委員に向つて異議の申入を爲さんとせし人々も尠なからざりしが結局二三温和派の人々等の計ひにて異議の申出は無くて濟みたるも第二報告書中の**三千五百圓**を**中村**氏が勝手に**前約を取消**し登記料と延滯利子に差引くと云ふ事には流石温和派の人々等も氏の專横なるに大に呆れ憤慨のあまり**強硬温和**兩派合して委員の處置に反對を絶叫するに至れり玆に於てか債權者等は第二報告に異議ある故至急債權者會を開催せられんことを監理委員に要求したり而るに委員等は此際集會など開きては事面倒となり折角纏まり掛けたる整理案の實行も破裂の恐あれば枉げて同意を表し與れずやと手を變へ品を替へて債權者等に懇請するところありしも債權者等は飽迄強硬の態度に出たるを以て委員も我を折り終に九月十九日京城日本人商業會議所樓上に債權者會召集の事に決し其旨一同に通告したるが此の債權者會に於て**中村**委員と**債權者**等とは**公然衝突**し遂に**大破裂**を見るに至れり(つゞく)

●深山の美人

▲れふでの素性

却説れふでは情夫と共に温陽に落ち付き最初は韓人騙しの怪しき菓子やらせんざいなどを市場に持ち出して賣り居りしも餘り思はしき儲けもあらざるより今度は虎の子のやうに大事になし居りしれふでの金二百餘圓をば全部投け出して商賣の資本となし韓人雜貨を初めしが何はサテ賴みにする男といふが大の怠け者にて圓を出る時の言葉とは宛で打つて變り三日に一度四日に一度は必ず店の資溜を插ッ淡ひては妓生買ひに浮身を窶すといふ有樣にれふでもホト愛想を盡かし今は徐ろ故郷の空を眺めては兩親姉妹の事を想ひ出し戀し懷かしの情遣る方なきかなといふも皆な吾が身の淫奔からだと明け暮れ泣きの涙で憂き辛き月日を送り居る中或る日のこと身には詰襟の洋服を着し右の肩より斜に獵銃を掛けたる色の淺黑き男がれふでの家に來りて物伺ふとの聲にれふでは何用ならんと障子押し明け會釋すれば「禮山は此所より何里ありて又何の道を行くが宜しからん」との問ひなるよりれふではハッと當惑し、近頃此所に來りし者故一向に存じませぬとさも氣の毒さうに言ひ放ちたるも他に日本人の影を見しとなくソレに心に病ふ節のあるれふでは見るより其の男が何となく戀しく懷かしく早速茶を侑め菓子を出だして旅路の疲れをいたはり軈て口を開きて「今日は最早日暮なれば近所の韓人宿屋に泊りて明朝早く禮山とやらへ出發いたすが宜しからん」と勸めしに男も道知る遂なき一人旅今から出發して夜に掛りなばソレこそ難儀な譯とれふでの言葉に從ひて其の夜は附近の韓人宿屋に泊り込み疲れし旅の草鞋を脱ぎ食事を濟まして軈て眠に就かんとする頃ひ先きの女は身を忍ばせて裏口の方より入り來りぬ(つゞく)

●若き男女の夜半大神宮詣で

▲洋服の若き男とハイカラ令孃……

去る二月の二十三日なりき四隣人定ッて唯空吹く松の風の音より他に訪ずる者もなき夜半十二時頃統監府門前より太神宮さして登り行く若き男女の二人連れ行りしかば折しも某官舍に所用有りて歸途に就れ居たる農商工部の官吏某は隱れ忍びて尾行したるに二人は太神宮の社殿に詣で何か誓ひを爲したる後女の方より涙の聲ももろともに「妾どうしても貴郎を忘れる事は出來ませぬの乾度五六月頃には京城に戻つて來ますからどうか浮氣をせぬ樣に待つて下さいてれより外に願いはないのです……一百園はどうしたら宜いでしやうか」と云へば男は「ナアーしに……」と先きは松風一際高くなりし程に聞き得ざりしも「マア云ふ通りにやつて見い」と男の聲に女も得心して二人立上り歸路に就きければ見付けられては大變と足早やに統監府下手の際まで來つて二人の歸路を要したれ共一向に歸り來らず再び後歸りして見しも早や何れに去りし者とも見えずなりしが多分南山町邊に向ひたるに相違なく男はインバネスに洋服裝女はハイカラ髪にて良家の令孃らしき風裝なりしがさるにても京城の風紀思ひ遣らる心當りの親御衆はのちくの爲め警戒されて然るべしと投書有りしまゝをかくなむ

●未練爺の暴行 仁川山根町燈臺局の人夫奥江清太郎の內縁の妻れしかと云ふが病氣の爲に臥し居る表口より昨年迄此女と夫婦暮らして居たる龍山桃町村田某(五十)と云ふ年にも似氣なき未練男が入り來りて矢庭に病床のしかに迫り夫婦となれと云ひ女の之を聞かざるに果ては兇器にて暴行に及ばんとしたる騒動に警官出張して取調べたるに爺さん全く未練の餘りの仕業と判明し說諭を受けて引取りたりとは偖も困つた爺殿である

●イロハの廢業 にしきのイロハと云へば長唄の名妓當地花柳界の評判者なるが今度如何なる事情有るかは知らねども藝妓の鑑札を南署に返し致しますと昨日頃申し出でたりと某醫學士殿度支部某書記官殿某雜貨商二人マッタ顔の太ッた若粹士某殿御落膽の程れ察し申上參らせ候かしく

●撒水請負業開始 當地本町八丁目谷川事務所主任谷川三藏氏の撒水請負業は別項廣告欄にある如くなるが道は衛生上及び通行上最も喜ぶべきことゝいふべし

●巷のいろいろ ▲櫻井町居留藥商松海部夫飼犬は一昨日其の隣家なる樋口福太郎長野節春(□)の手に噛み付たるに依り或は狂犬病に罹り居るにあらざるやの旨其筋に屆け出でたるを以て早速獸醫をして檢診せしめたる處別に狂犬と認むべきものあらず只戯れに節春に咬み付きたるものなることと判明したるを以て飼主より被害者に謝罪せしめて無事事濟み▲南部山林洞居柳用男(三七)は龍山京町請負業三山松太郎方に雇はれ居る二月十日博多帶一筋外六點此の價格六十六圓餘のものを竊取逃走中なりしが京城本町八丁目に於て之れを逮捕し三日一件記錄を京城區裁判所に送付したりと因みに贓品は縮緬兵兒帶を除くの外全部は其の居宅に於て發見したり▲中署典洞池雲敬(四五)は去月二十六日午後七時頃西署仁達坊李龍漢方に於て青銅食器一箇代金三圓六十錢のものを竊取逃走したるを去る二十八日金刑事の發見逮捕する處となり爾來南部署に於て取調中の處其犯狀を自白したるに依り三日京城區裁判所に送致したりと▲仁川居住の長崎縣生れの小林岡太郎と云ふ横着奴は昨夜友達一人を連れ同地京町熊谷亭にて鱈腹飲食したる上例の無一文にて其上亂暴に及びたれば警官に嚴しく大目玉頂戴▲仁川の天然痘は益々猖獗を極め昨日も海岸通り高松德太郎松林里水道局小使京極信太郎の兩名罹病し即日仁川避病院に收容せらる

社告

京城龍山**紳士錄**出版に付

聊か公衆の御便利に供せんが爲弊社は近々**京城龍山紳士錄**を出版するの考に御座候就ては該錄の**編輯趣向及び製本の体裁**等に關し是非共大方の御示教を仰ぎ度御氣付の御方は何卒弊社へ御垂敎を玉はらんことを 敬白

三月

京城新報社

▲無料紹介欄▼

人事部

被雇度 法律事務に心得あり年齡二十三歲 姓名在社（一七〇）

履歷書 簿記に心得あり會社官廳を望む年齡二十六 在社（一七一）

履歷書 物理學校及中學校卒業の者數學物理日語教師に被雇度地方行にても宜敷俸給不論 姓名在社（一七三）

履歷書 昨年十一月現役滿期下士にして銀行事務員に雇はれたし可成は韓國御官省の事務員を望む履歷書は何時にても持參 姓名在社（一七九）

店員數名職工數名募集 京城御成町 岡本染色工場（一八二）

小學教員 小學教員免許狀有し多年教員經驗有良家の家庭教師を望む履歷書御望次第送附す 姓名在社（一八二）

教員 教員免狀有し多年教育事業に經驗有り韓人兩班の日語教師を望む委細は面談 姓名在社（一八三）

年齡 年齡二十五中等教育有り煩雜多忙なる事務に從事したし明晰なる頭腦を有するに非ず極めて選擇ならず稍文章に長ず履歷書面談何にても不憚 姓名在社（一八四）

用達業に多年經驗を有す給料望まず雇はれたし（姓名在社一八五）

求職業 友人歲二十才普通教育あり從來外國商館に勤め商店及會社事務員に雇われたし但會話に心得あり 社內河村（一八六）

店員入用 二十才以下にして身元保證人ある者 明治町一 西山商店（一八七）

物件部

貸間 二階六疊二間床間押入付 至急貸したし 旭町一の六十 京仁商會（一六一）

雜貨 見切品見世仕舞品及諸道具其他不用品何でも買入ます 旭町一丁目 旭町競賣所（一六二）

賣家 大和町三丁目遊廓裏道川端地坪約五十坪瓦葺平家造作付四軒建長家持付屋敷賣却致度 赤門 岡（一六八）

貸間 旭町便利の場所に賄付上等貸間あり高等官亦會社員向御希望の方は電話六五九番に御紹介被下度候（一六九）

廣告 旭町一丁目山の手にて風景絕佳の土地建物付にて讓り度し 姓名在社（一七五）

廣告 慈惠院近傍にて田畑二十余町步納家二棟農具各種小作又は讓渡しの相談に應ず 姓名在社（一七七）

貸家 京城明治町二丁目所在二階建五間家賃十五圓、廿圓、卅五圓 建具完備聞勝手元用水便利也（一七八） 明治町角藤田合名會社貸家係（電話二三〇）

貸地 龍山青坡契（彈藥庫上）千五百坪便利貸附仕候風景絕佳住宅向 京城北米倉町一丁目 多田質店（一八〇）

廣告

診察所 京城理事廳前電話八八〇番
池田內科小兒科醫院
療養所 旭町二丁目白耳義領事館隣（元伊國領事カサチ氏跡）

統監府通信管理局囑託醫學得業士前漢城病院內科主任

池田季雄

洋種　純良牛乳

京城南大門外 弥生町 電話五七二番 泳井牧場

平壤無煙炭京城賣捌價格改定廣告

當所無煙炭京城賣捌價格を左の通改定し從前の通南大門外古市町苦米地造酒彌に賣捌かしむ

改定價格

塊炭　一噸　九圓九拾錢

切込炭　一噸　八圓五拾錢

但賣捌八倉庫より各需用者間の持込賃は特に三十六錢（一俵三錢）乃至九十六錢（一俵八錢）の實費を要す又叺は使用後賣捌人に返却せらるゝときは損料として一叺三錢五厘を要し返却せられざる場合は一叺に付十錢以內の叺代支拂を要す

右價格以外に要求したる場合は農商工部總務局若は當所へ申告相成度候

猶切込炭は供給充分なるも塊炭は不足にして供給し能はざる場合も可有之爲念豫告す

農商工部平壤鑛業所

官營無煙炭大々的直下

塊炭　一噸（十二俵）　九圓九十錢　但弊店渡し

切込炭　一噸（十二俵）　八圓五十錢　但弊店渡し

御屆けすれば持込賃實費及叺代又は叺損料申受け候

其筋の御指定に依り左の通り直下け致し尙ほ區內各所に申込所設置仕候間便宜の場所へ御申込被下度自然前記價格より高價の申出てを爲す者あるも指定價格通り御仕拂可被下候也

平壤官營無烟炭特許一手販賣人

南大門外古市町青坡道

苦米地造酒彌（トマベチ ミキヤ）

京城本町一丁目郵便本局前（長電話四六八番）

篠崎半助本店

測量器械文房具卸賣商

藥店に於て發賣する測量製圖器械は韓國人使用器械の元祖にして尤も韓人に適するものなれば小賣部希望の方は特別の御相談に應ずべく尙御一報次第卸賣價格表御送附可申候

平壤南門通二丁目（長電話三四一番）

篠崎半助支店

破天荒之大割引

各位益々御清榮之段欣喜此事に御座候降て弊店儀各位之御愛顧に依り日に增し隆盛に趣候段難有御厚禮申上候就ては右御禮として二月廿五日より三月五日迄（現金に限り）正札より貳割引と云ふ破格の大割引賣出し仕候間何卒〳〵御購求被下度此段奉懇願候也

歐米雜貨並に諸官衙御用達

京城本町二丁目

四ケ所商店

電話三二一番

西洋御料理宴會

京城ホテル

京城南山町三丁目（電話一二三番）

●土耳古煙草直輸入大賣●

本社ハトルコ最大煙草製造會社ニシテ其製品ハ原料精選其風味ハ良好無比ナレバ夙ニ世界各國ニ最多ク輸出サナシ好評ヲ以テ迎ヘラレツヽアリ御小賣トモ廉價ニ販賣仕候

京城本町四丁目角 デーヱス、パ子リス會社出張所

仁川港本町通 仁川代理店

顯原兄弟商會

平山牧場（の大發展）

（こらん）

乳を飲むなら平山の乳は濃厚で脂肪に富む

顧問獸醫の監督で飼養管理に週到ぞ

乳の定量定質の檢查は日日に怠らず

蒸溜消毒實行し質は純良無害なり

愛顧諸君に報んと配達氣敏甚速に正直にして勉强す

飲めよ平山牛乳を

京城大和町一丁目 電話八一三

鴨綠江特種木材九州セメント取次販賣

末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材

京城旭町三丁目

建築業　柴田芝六

電話五六八番

代書部

訴狀諸願屆申請書類調製 / 定款規約書等作成 / 登記登錄證明願手續 / 外國旅券出願代辦 / 官地貸拂下出願代辦 / 諸工事殖林等設計 / 土地建物鑛山測量製圖

紹介部

田畑宅地鑛山賣買貸借仲介 / 電話店舖等讓渡仲介 / 船舶其他大物品賣買仲介 / 金錢貸借仲介 / 債券證券類賣買仲介 / 醫大家書畫探究紹介 / 諸外國語通辨並飜譯

本事務所は誠實を旨とし堅く秘密を守り普通事務は即時解決し依托事件を迅速に成効せしむることを期す

京城本町一丁目（民團役所筋向）

佐々木事務所

待合　花笑

京城南山町一丁目病院前 電話番

小田原名產漬物類　佃煮類、東京淺草　いかの鹽辛

其他高級酒醬油　明治町一丁目四ツ角

御小賣　御いかの鹽辛屋

西山商店

●土耳古口金莨直輸入

G D S

（ルヤリベンイ）

·G.D.SIERLIS & SONS·

SAMOS (TURKEY)

ジーデーシエリス會社

出張所 明治町一丁目

エムジーシエリス

●韓國特約販賣店●

京城黃金町 **井出商店** 電話一九〇番

釜山本町 **內山米太郎** 電話一〇七番

平壤大和町 **佐藤商店**

特約販賣自製

漬物 味噌 醬油 製造元

大上商店

京城本町五丁目（電話二五一番）

和洋酒、回精酢、穀物麵類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候

大見切賣

金口卷莨各種　エヂプト卷莨

弊店儀營業上の都合に依り來る二十五日より三月二十五日迄（三十日間）現在品悉皆各國產煙草大見切安直を以て（但し現金）御高需に應し候間此際陸續御用命の程奉願候

二月二日

各位

G.J.C.

本町一丁目 トルコ煙草商

日希商會

▲清潔の下宿▼

客室の清潔ご調理の美味ご御扱の懇切こを特色こして下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候

壽町二丁目十番戶橫小路（元花屋跡）

▲懇切の下宿▼

かめ屋

京城 株式會社第五十八銀行

電話番號五十八

資本金三百萬圓

爲替取先組

畿內　大阪、京都、西陣、伏見、伏奈良、郡山、八木、高田、田原、本貝、堺、岸和田、御影、兵庫、神戶、住吉、平野、

東海道　東京、橫濱、千葉、大磯、甲府、沼津、靜岡、沼津、濱松、豐橋、名古屋、半田、熱田、龜崎、四日市、津、山田、桑名、松阪、

東山道　彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、多治見、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、仙台、青森、秋田、土浦、能代、

北陸道　小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、高岡、富山、伏木、新潟、

山陰道　宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、濱田、久手、大田、宅野、

山陽道　龍野、明石、赤穗、姬路、西大寺、福山、鞆、府中、尾の道、玉島、西江原、倉敷、笠岡、庭瀨、高梁、三原、吳、宇品、廣島、岩國中宮市、三田尻、德山、小郡、山口、柳井本津、平生、長府、小月、下關、萩、岡山、

南海道　和歌山、新宮、田邊、御坊、串本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、郡中、西條、松山、三津濱、高知、

西海道　直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、長須、大分、湊（島原）、佐世保、唐津、伊萬里、牛津、呼子、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、

北海道　函館、小樽、札幌、

台灣　臺北、臺南、

清韓國　仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、

銀行一般の業務精々便利に取扱可申候

日本郵船株式會社八月 仁川出帆廣告

電話十番

貨物及船客取扱店

仁川海岸通 **郡回漕店** 電話三九番

●大連行（船客御斷）　新潟丸　二月　日午後五時出

●釜山長崎門司神戶行　山東丸　三月　十三日後三時出

●大連、太沽、牛莊行　高砂丸　三月　十八日後一時出

●大連、大沽行　山東丸　三月　日前五時出

●大連、大沽行　酒田丸　三月　四日正午出

●釜山出帆、元山、清津、浦塩行　上川丸　二月二十四日

御注意　御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事

●新聞料　一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲一年前金…

●廣告料　▲五號活字十九字詰一行一回四十錢▲四號活字十九字詰一行金五十錢

發行兼編輯人　秋山忠三郎

印刷人　高木久馬太郎

發行所　京城新報社　京城西小門通　電話六六三番